



第174回全国講演大会開催のお知らせ

令和元年9月27日（金）から30日（月）までの間、福岡市の福岡国際会議場を中心として、研究講演会ならびに下記の行事を開催いたします。多数ご参加くださいますようお願い申し上げます。

大会スローガン “鑄造のグローバル拠点、古より未来へ「福岡」”

【開催日時】令和元年9月27日（金）～9月30日（月）

【主会場】福岡国際会議場（福岡市博多区石城町2-1）

【協賛】（一社）軽金属学会，（一社）日本ダイカスト協会，（一社）日本塑性加工学会，
（一社）型技術協会，（一社）日本鑄造協会，（一財）素形材センター

開催案内

大会日程	9月27日（金）技術講習会						
	9月28日（土）特別講演，研究発表講演会，カタログ展示コーナー，PRタイム エクスカッション，懇親会，YFE 子供いもの教室活動展示						
	9月29日（日）研究発表講演会，カタログ展示コーナー，PR タイム YFE 子供いもの教室活動展示						
	9月30日（月）工場見学会						
会 場	技術講習会			福岡県中小企業振興センター			
	研究発表講演会／特別講演／カタログ展示コーナー・PR タイム／YFE 子供いもの教室活動展示			福岡国際会議場			
	懇親会			ホテルニューオータニ博多			
参加方法	【事前受付】 ①8月23日(金)まで(工場見学は7月31日まで)に申込フォームからお申し込みください(https://jfs.or.jp)．本部及び大会役員，座長，講演者の方も，講演大会への参加申込みが必要です．技術講習会，カタログ展示出展は申込方法が異なります． ②9月20日ごろまでに参加章引換券及び講演概要集をお送りします（技術講習会テキストは当日お渡しします）． ③大会当日に受付で参加章引換券により参加章をお渡しいたします．参加章は各講演会場その他行事の受付に掲示の上，入場してください．参加章のない方は入場できません．代理人の参加も認められません．						
	【当日受付】 技術講習会（席に余裕がある場合），研究発表講演会，懇親会は当日受付があります（講演大会と懇親会は事前受付と参加費が異なりますのでご注意ください）．						
参加費 ()内は当日料金	行事	区分	会員／協賛団体会員 (維持会員は代表者ほか1～4口まで5名，5口以上10名まで会員扱い．ただし工場見学は1名まで)			非会員	
			40歳以上	40歳未満	学生	一般	学生
	講演大会		8,000円 (10,000円)	8,000円 (10,000円)	1,000円 (3,000円)	23,000円	6,000円
	懇親会		10,000円 (12,000円)	5,000円 (7,000円)	2,000円 (4,000円)	15,000円	15,000円
	工場見学会		8,000円 工場見学のみは10,000円			23,000円	
	エクスカッション		8,000円				
	技術講習会		13,000円*	13,000円*	1,000円	26,000円*	1,000円
			* 鑄造技士及び鑄造カレッジ受講者は5,000円				

参加費の 支払い	申し込みフォーム送信後、郵便振替・銀行振込・現金書留のいずれかでご入金ください。 ・郵便振替口座：00170-9-40682 ・銀行振込：三菱UFJ銀行 銀座通支店 普通 0686846 口座名：公益社団法人日本鋳造工学会 シャ)ニホンチュウゾウコウガツカイ ・現金書留：〒108-0023 東京都港区芝浦4-15-33 芝浦清水ビル2階 公益社団法人日本鋳造工学会 納入済参加費は返金いたしません。ただし、申込締切前に欠席の連絡があった場合及び都合により工場見学をお断りした場合は、ご希望により会員会費に振り替えるか後日返金します。
講演概要集	講演概要集は、講演大会に申込みされた方に配布します。 概要集の別売りもいたします。HP内、書籍購入申込フォームからお申し込みください。 価格は3,500円（別途送料510円）
各行事の ご案内	技術講習会 9月27日（金） 9:45～17:05 テーマ：「生産性向上のための最新技術の活用」 近年鋳造の現場では、IoTによるデータ活用やロボットによる自動化など、最新のデジタル技術を活用した生産性の向上に向けた取り組みが注目されています。経済のグローバル化による競争激化の影響だけでなく、生産年齢人口の減少にともなう人材不足の観点からも、生産性の向上は喫緊の課題となっています。そこで本技術講習会は、製造現場におけるIoTやロボットの活用方法やその関連技術について広く紹介することで、各製造現場での生産性の向上につながる挑戦へのきっかけとなることを期待して企画しました。多数の方々の方々の積極的なご参加をお待ちしております。 【場所】 福岡県中小企業振興センター 2階 大ホール 【定員】 150名（定員になり次第締め切ります） 【プログラム】 時間詳細はホームページでご確認ください ①開会の挨拶：大会実行委員長・九州支部長 宮原広郁 [セッション1] IoTやロボットのシステム構築 司会：山本郁 ②三菱電機のものづくりとIoT活用事例の紹介：（三菱電機）安部潤一郎 ③熔融金属の連続测温プローブを用いた鋳鉄工場での使用例：（日本サーモテック）倉田雄介 ④FA現場に適用されるIoT/AIソリューション事例紹介：（YE DIGITAL）叢 偉 ⑤産業用ロボットを使用した教示レス倣い制御磨きシステム及び工作機械制御システム：（エーエスエー・システムズ）塚本治 ⑥セッション1での質疑応答 <昼食休憩> [セッション2] 最新技術を活用した現場事例 司会：高橋芳朗 ⑦IoT、AIを活用した稼働保証、品質改善の取り組み：（マツダ）笠原芳樹 ⑧ものづくりIoT導入・運用による生産性向上 ～戸畑ターレット工作所におけるスマートファクトリー化推進～：（戸畑ターレット工作所）中野貴敏 ⑨自動制御立体倉庫を用いた造型ライン導入による作業効率の向上：（荻野）小林良平 ⑩自分たちで作ったAIとIoTによる解析及び応用例：（木村鋳造所）秋山和輝 ⑪セッション2での質疑応答 ⑫閉会の挨拶：大会実行副委員長 江守宏二 特別講演会 9月28日（土） 14:00～15:30（予定） 【会場】 福岡国際会議場 5階 国際会議室501 【演題】 「明治日本の産業革命遺産の世界遺産登録と八幡製鐵所－銑鋼一貫製鉄所の歴史的意義－」 【講演者】 市原猛志（九州大学大学文書館） 懇親会 9月28日（土） 18:00～20:00 大会を機に、恒例の懇親会を“ホテル ニューオータニ博多”にて開催いたします。多数のご参加をいただきますようご案内申し上げます。また、この機会にご夫人同伴（会費無料）でご出席いただければ幸いに存じます。



	YFE 子供いもの教室活動展示 9月28日（土）～9月29日（日） 第174回全国講演大会に併せ、九州支部YFE活動の一環として、小学生を対象にしたYFE子供いもの教室の活動報告をパネル展示致します。当日はパネル展示と教室で作製した作品の展示なども行います。多数のご来場をお待ちしております。 【場所】 福岡国際会議場
	カタログ展示・PRコーナー 9月28日（土）～9月29日（日） 第174回全国講演大会会場の国際会議場内にカタログ展示コーナーを設けることになりました。この機会に製造関係の資料・カタログ等を展示されることをお勧めします。是非多数の企業の方々に出席参加して頂くようお願いいたします。多数の皆様のご来場をお待ちしております。 【場所】 福岡国際会議場 5階ロビー 【出展申込期限】 7月31日（水）※申込状況により追加募集あり 【連絡先】 日本鑄造工学会九州支部 徳永辰也 〒804-8550 北九州市戸畑区仙水町1-1 九州工業大学工学部マテリアル工学科内 Tel/Fax 093-884-3379 [E-mail: tokunaga@post.matsc.kyutech.ac.jp]
	工場見学会 9月30日（月） 福岡県・佐賀県内（3班）。各コース詳細は6頁参照ください。
	エキスカーショ 9月28日（土） ～古くは大陸との窓口であった唐津を訪ね、その自然と文化に触れます～ 江戸時代は唐津藩の城下町、明治時代以降は石炭の積み出し港として栄えた唐津は、古くは、『から』韓（韓国）・唐（中国）、『つ』津・港、まさに大陸との窓口であった場所です。また、豊かな海玄界灘に臨み自然豊かな深い山々に守られた所でもあります。今回は、海から玄界灘の浸食作用で出来た国の天然記念物『七ツ釜』をご覧頂き、国の重要無形民俗文化財『唐津くんち』の曳山展示場、唐津焼の窯元も訪ねます。お昼は、玄界灘の幸をお楽しみ頂く予定です。 【コース】 8:45 JR博多駅筑紫口→マリンパル呼子（七ツ釜観光）→昼食→中里太郎右衛門陶房→曳山展示場→ホテルニューオータニ（懇親会会場17時帰着予定） 【定員】 20名（定員になり次第、締め切ります）
	技術講習会 ◎<u>福岡県中小企業振興センター</u>（福岡市博多区吉塚本町9-15） 【アクセス】 JR吉塚駅（東口）より徒歩1分 講演会、カタログ展示コーナー、PRコーナー、YFE子供いもの教室活動展示 ◎<u>福岡国際会議場</u>（福岡市博多区石城町2-1） 【アクセス】 地下鉄呉服町より徒歩約12分 呉服町（都市高速・蔵本方面）から国際会議場サンパレス前まで、西鉄バス（88番）で約7分 JR博多駅シティ銀行前Fのりばから国際センターサンパレス前（99番）あるいは国際会議場サンパレス前（88番）まで、西鉄バスで約12分 懇親会 ◎<u>ホテルニューオータニ博多（3階 芙蓉の間）</u>（福岡市中央区渡辺通1-1-2） 【アクセス】 地国際会議場サンパレス前から渡辺通一丁目（電気ビル共創館前、サンセルコ前）まで、西鉄バスで約15～25分 博多駅前Aのりばから渡辺通一丁目（電気ビル共創館前）、博多駅前Bのりばから渡辺通一丁目（十八銀行前）まで、西鉄バスで約10分

工 場 見 学 会

開催日：9月30日（月）

定員：各班とも30名 申込締切日：令和元年7月31日（水）

班	見学工場	内 容	集合・解散
1 班	TOTO（株） 小倉第一工場 〒802-8601 福岡県北九州市小倉北区 中島 2-1-1 TEL:093-951-2052	1917年東洋陶器（株）として設立、『健康で文化的な生活を提供したい』との想いにより、日本にまだ下水道が整備されていない時代に生活文化の向上を願って、初めて水洗便器の本格的国産化を実現し、ユニットバスや国内一般家庭での普及率が約80%になる温水洗浄便座等も最初に販売した企業です。 TOTO発祥の地である小倉第一工場では、世界最先端の最新技術によって製造される衛生陶器類の製造（成形、施釉、焼成）のほぼ全工程、ウォシュレット等の開発が行なわれています。特に、衛生陶器類の焼成に24時間かけてじっくりと焼き上げる全長115メートルのトンネル窯は圧巻です。また、トンネル窯に使用する燃料は、軽油から天然ガスに転換してCO ₂ 削減を行うなど、省エネと環境面にも配慮されている工場です。	【集合】 JR 博多駅 (筑紫口 ローソン前) 8:00 ↓ 【解散①】 JR 小倉駅 (北口) ↓ 【解散②】 JR 博多駅 (筑紫口) 18:30 (予定)
	昼食場所	北九州市門司港レトロ地区 三井倶楽部（国指定重要文化財）	
	TOTO（株） 小倉第二工場 〒800-0293 福岡県北九州市小倉南区 朽網東 5-1-1 TEL:093-471-1151	TOTOの第二工場では、水栓金具・自動水栓一体型電気温水器、手すり等の開発・製造が行われています。また、工場内は多くの工程が機械化されており、水栓金具の原形を造る鑄造工程では銅合金を溶解炉に入れる作業・溶かした合金を型に流し込む作業、水栓金具のメッキ仕上げ作業、外観形状の仕上げ研磨工程ではロボットアームがスピーディーかつ細やかな動きで磨き作業を進めています。工場内には、色々々種類の水栓金具やTOTOの技術を紹介する展示室も設置されています。	
2 班	日本コークス工業（株） 北九州事業所 〒808-8567 福岡県北九州市若松区 響町 1 丁目 3 番地 TEL 093-751-9230	1889年から、三池炭鉱に始まる国内最大規模の石炭採掘企業として、日本の近代化に大きく寄与してきました。その後、国内石炭産業の推移により製鉄プロセスや金属精錬に不可欠なコークス製造、(国内外)販売事業を柱としてきた企業です。現在では、CDQ(コークス乾式消火設備)、廃プラスチック添加設備・脱硫設備更新などでコークス事業の収益性の向上と共に、コークス生産で発生するガスをクリーンエネルギー化し、コークス焼成に再利用・販売等の資源リサイクル事業、業界最先端の超微粉砕体機器や高性能流動式混合機などの化工機事業も展開しています。なお、北九州事業所は国内屈指のコークス生産拠点とされています。	【集合】 JR 博多駅 (筑紫口 ローソン前) 8:00 ↓ 【解散①】 JR 小倉駅 (北口) ↓ 【解散②】 JR 博多駅 (筑紫口) 18:30 (予定)
	昼食場所	北九州市若松区 旧古河鉱業若松ビル（国有有形文化財指定）会議室（料亭 金鍋のお弁当仕出し）	
	光和精鉱（株） 〒804-0002 福岡県北九州市戸畑区 大字中原字先ノ浜 46 番 93 TEL:093-872-5155	1961年設立、製鉄用ペレット等の製造と共に、廃棄物処理も行っているユニークな企業です。精錬技術・科学技術およびそれらの設備を活用して廃棄物の処理を行ない、その上で『完全リサイクル・資源再生利用』と『ゼロエミッション』を達成しています。独自開発技術である『塩化揮発法』を用いて、重金属類の分離・回収技術と製鉄ダストの再資源化処理技術を基盤としています。また、2010年国内初の変圧器等の低濃度PCB廃電気機器（含む、筐体・内部部材）の無害化処理認定を受け、それ以降、全国からの無害化処理要請に対して、安全に且つ確実に取り組んできています。	
3 班	(株) 三井三池製作所 九州事業所 〒836-8588 福岡県大牟田市新港町 6 番地 15 TEL:0944-51-6111	1882年創業以来、産業用機械メーカーとして常に電力業、鉄鋼業、建設業をはじめ各産業界及び官公庁に荷役運搬機械、土木建設機械、流体機械などの各種機械設備を供給し、国内・国外の基幹産業の発展、国土・資源開発に寄与しています。また、原動機事業（減速機、電動機）においても産業機械メーカーとして蓄積してきた技術をもって、顧客の事業及び製品の効率化、付加価値向上にも大きく寄与している企業です。	【集合】 JR 博多駅 (筑紫口 ローソン前) 8:00 ↓ 【解散】 JR 博多駅 (筑紫口) 18:30 (予定)
	昼食場所	大牟田市 三井港倶楽部（大牟田市指定有形文化財）	
	東亜工機（株） 谷田工場 〒849-1314 佐賀県鹿島市大字山浦丁 1430 番地 30 TEL:0954-63-3236	1944年、旧城下町鹿島にて創業、主に大型船舶用ディーゼルエンジンのシリンダーライナーを鑄造から加工、完成まで一貫して製造している工場です。溶解はキューボラ溶解、造型はフラン自硬性砂で新しく振動造型ラインも導入しています。技術・技能の伝承のため近隣の横田工場にある技能習得道場『錬磨』で「鑄造・加工・仕上げ」の基本技能の習得活動を続けています。	

- 1) 工場によっては、同業者もしくはその他の理由により見学許可が出ない場合がありますので、必ず第2、第3希望までお書き下さい。
- 2) 交通事情により集合場所や時刻、順路、解散場所や時刻、その他を変更する場合がありますので、予めご了承下さい。
- 3) 各班とも申し込み順に受付け、定員になり次第締め切りとします。
- 4) 参加者が非常に少ない班は中止し、他の班に移っていただく場合がありますので、予めご了承下さい。
- 5) 代理者参加は認められませんので、予めご了承下さい。（見学先に予め参加者名簿を提示し、個人単位で見学許可を得る運用としているため。）
- 6) 工場見学時、写真・ビデオ撮影などは一切禁止となっておりますので、予めご了承下さい。
- 7) 参加者は、出発予定時刻の10分前までに集合し、工場見学会に相応しい服装での参加をお願いいたします。